

令和8年2月8日執行

# 衆議院小選挙区選出議員選挙公報(第13区 久喜市・蓮田市・幸手市・白岡市・伊奈町・宮代町・杉戸町)

埼玉県選挙管理委員会

## プロフィール

平成7年12月27日生まれ。  
●公立小中学校を経て、千葉県立千葉高等学校に奨学金を得ながら進学。  
●防衛大学校(公共政策学科、62期)を卒業後、航空自衛隊で幹部自衛官として任官し、3等空尉で退官。  
●経営コンサルティング会社にて、大企業から中小企業の戦略策定・実行支援に参画し、最年少で役員。  
●中高生向けキャリア教育のNPOにて活動。青年会議所や商工会などの地域活動に携わる。  
●第50回衆議院選挙で小選挙区当選(全国で最年少)  
●久喜市在住。趣味はマラソン、鉄道旅行。愛読書は『三国志』『失敗の本質』『サビエンス全史』。五黄土星、O型。

## 橋本みきひこの政策5本柱

### 1 減税で物価高に勝つ！

『取って配るなら、最初から取らない』  
ガソリン減税は51年ぶりに実現しました！景気の調整弁たる消費税は5%に減税、電気代を値下げするため賦課金は停止します。

### 2 給料・年金が増える日本経済！

103万円の壁が30年ぶりに動きました！  
引き続き、積極財政を推進し、『失われた30年』から脱却します。教育国債による教育・研究予算の倍増。社会保険料軽減。年金の最低保証の引き上げ。

### 3 誠実で声の届く政治

裏金などの不透明な資金が支配する古い政治を断ち切ります。  
寄附の受け手規制や選挙制度改革を進めます。

### 4 カスリーン台風の教訓を次世代へ

自衛官の経験を生かし、いのちと生活を守ります。  
利根川流域の一斉訓練を国・防災庁が主導し、堤防強化や流域治水にとどまらない『攻めの防災』を推進します。

### 5 水道や学校を未来につなぐ

水道や公共施設の老朽化、学校の統合・存続は、自治体任せにせず、国が財政・制度両面で支援します。



## 新時代へ、走り続ける。



私たちも  
応援します！

参議院議員  
**上田 きよし**  
前埼玉県知事  
埼玉県議会議員(久喜市選出)  
**石川 ただよし**  
無所属

元幸手市長  
**増田 実**  
埼玉県議会議員(伊奈町選出)  
**まちだ 皇介**  
立憲民主党

元杉戸町長  
**小川 伊七**  
前埼玉県議会議員(白岡市・宮代町選出)  
**岡 しげお**  
無所属

元栗橋町長  
**斉藤 和夫**  
蓮田市議会議員  
**勝浦 あつし**  
立憲民主党

元埼玉県議会議員(旧久喜市選出)  
**齋藤 大丈夫**  
日本社会党(当時)  
白岡市議会議員  
**野々口まゆみ**  
無所属



はしもと  
**橋本みきひこ**  
平成7年生まれ  
**30歳**  
国民民主党公認



## 高市総理にブレーキ役を！



トランプと在日米軍基地訪問、韓国の大統領とドラムセッション。かつてないパフォーマンス外交が話題を呼ぶ高市総理。でも、その先あるのは？ 仲良く記念撮影しつつ、大量の武器を購入する約束を交わす。ウクライナから4年、ガザ、ベネズエラ、イラン、台湾…そして、グリーンランド買収を仕掛けるトランプ。戦争に巻き込まれかねない一触即発の緊張状態に、ブレーキをかける役割が「れいわ新選組」。一緒にアクセルを踏むような 見せかけ 野党ではなく本気の野党を選んでください！



- ① 消費税とインボイス制度は廃止
- ② 原発は廃止 日本を自然エネルギー大国に
- ③ 憲法の平和主義を守る 「緊急事態条項」は阻止

- ④ 社会保険料引き下げ！ 年金は底上げ！
- ⑤ 高校卒業まで毎月子ども手当3万円
- ⑥ 「奨学金徳政令」で学生ローンを免除
- ⑦ 最低賃金1,500円を国が負担 介護・保育の月給10万円UP
- ⑧ 所得補償で「食料安全保障」を実現
- ⑨ 「防災省」を創設
- ⑩ 43兆円の軍事費倍増計画は中止
- ⑪ 高速道路の無償化と地域公共交通の拡充(再公営化)



選挙区は **高井たかし** 比例は **れいわ** と書きください。

2016年、2021年  
通常国会 国会質疑時間

衆議院議員  
**465名中**

**第1位**

## プロフィール

東京大学経済学部卒業。総務省(郵政省)入省。ドイツミューンスタール大学留学。4期11年衆議院議員を務め、立憲民主党政調副会長、副幹事長等を歴任。



れいわ新選組 公認 幹事長  
**高井たかし**

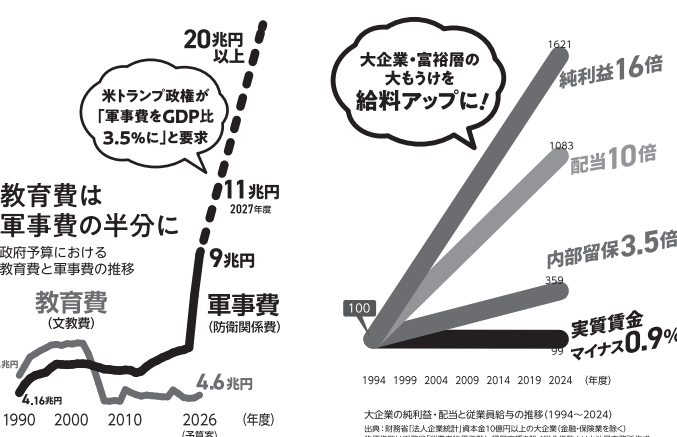
あなたの願いを託してください  
**比例は日本共産党**  
日本共産党の  
総選挙政策  
↓

## 自民党政治とブレずに対決

くらし 平和 人権  
国民のためにはたります

### 軍事予算けすってくらしにまわす

アメリカいいなりで、憲法も専守防衛の理念も眼中にない大規模な軍備拡張を進める高市政権。軍事予算の大増額をやめ、その分を福祉や教育にまわします。



### 賃上げ、時短 富を国民のもとへ

- 物価高騰にみあった賃上げを実現します。中小企業への支援と合わせて最低賃金をただちに1500円に引き上げ、1700円をめざします。
- 高市政権は残業時間の規制をゆるめるなど、働く人たちの自由な時間をさらに取り上げようとしています。賃上げと一体に「1日7時間、週35時間」労働制を国の目標に。
- 消費税は緊急に一律5%に引き下げ、インボイス制度も廃止します。

### 排外主義ノー ヘイトスピーチ許さない ジェンダー平等を

結婚しても姓を変えないことを選べる選択的夫婦別姓を実現します。同性婚を認めるよう、民法を改正します。

### 財源はあります

巨大企業や超大金持ち層優遇の税制を改めたり、軍事予算など支出を見直したりすれば、30兆円の財源をつくれます。それを消費税減税や国民の暮らしを支える仕事に。



日本共産党埼玉13区候補者  
**沢口ちえ子**

## 第13区の選挙区域



18歳から投票できます。



## 2月8日(日)は投票日

期日前投票期間 1月28日(水)～2月7日(土)

小選挙区選挙は、候補者名を書いて投票します。

投票用紙は、浅黄色です。

投票所入場券が無くても、本人確認ができれば投票できます。

埼玉県選挙管理委員会では、選挙速報をホームページで公表します。

埼玉県選管

検索

埼玉県選挙管理委員会



令和8年2月8日執行

# 衆議院小選挙区選出議員選挙公報(第13区)

久喜市・蓮田市・幸手市・白岡市  
伊奈町・宮代町・杉戸町

埼玉県選挙管理委員会

## 三ッ林ひろみプロフィール

元内閣府副大臣・医師

昭和30年9月7日 埼玉県幸手市生まれ  
埼玉県立春日部高等学校卒業  
日本大学医学部卒業(医学博士)  
春日部市立病院、志木市立救急市民病院勤務  
日本大学医学部客員教授等を経て  
日本歯科大学特任教授(同名誉教授)  
埼玉県バレーボール協会会長  
葛西用水路土地改良区理事長  
埼玉県土地改良事業団体連合会会長

これまで、内閣府副大臣、厚生労働大臣政務官、衆議院厚生労働委員長、自民党副幹事長、国会対策副委員長、衆議院議院運営委員会理事等を歴任

柔道初段、剣道三段、詩吟八段

## 活動を発信中

地元生まれ地元育ち

自民党 三ッ林ひろみ



## 三ッ林ひろみ 5つの主要課題

5

4

3

2

1

### 国土強靱化

災害からの復旧・復興、治水や土地改良、特に流域治水、堤防強化事業を強力に推進します。同時に、地元から強い要望のある地下鉄7号線の延伸、交通網の整備から埼玉東部地域の発展へとつなげていきます。

### 農業

力強い日本農業の構築を図っていくことが、食糧安全保障の観点からも絶対に必要です。農家の経営安定、特に中小規模の農家の皆さまが安心して生活できる環境を整備していきます。

### 医療・介護

医師として地元の地域医療に携わった経験を生かして、地域医療提供体制の強化、病床の確保、病院誘致に全力で取り組みます。介護を中心とした地域包括ケアシステムの充実や健康寿命の延伸に資する施策を進めます。

### 生活の安全保障・物価高対策

生活の安全保障・物価高対策として、総合経済対策を強力に推進します。中小企業・小規模事業者支援、家計支援と手取り増。物価高で待ったなしの状態に対して、スピード感をもって対応していきます。

わが国と埼玉13区の未来を拓く

いのちを守り、未来を創る。

医師としての経験を活かし、地域の医療を守ります。生活の安全保障として、物価高対策に全力を尽くします。「教育・子育て支援」「農業」「国土強靱化」を軸に、わが国の未来と地域発展のため、全力で取り組みます。私がやります！

元内閣府副大臣・医師 三ッ林ひろみ

比例代表は自民党へ



自民党 公認

三ッ林ひろみ

## I am JAPAN ひとりひとりが日本

“3つの柱と9の政策”

### 1 日本人を豊かにする ～経済・産業・移民～

1 “集めて配る”より、まず**減税**  
減税と社会保険料の削減により、国民負担率を35%に抑え、積極財政による経済成長で国民の豊かさが持続的に高まる経済構造を実現します。

2 日本はまだ間に合う**“NO! 移民国家”**  
労働力不足の解決を、安易な移民依存に委ねません。適正な人口計画を立て、外国人労働者の受入れと外国人の土地取得を制限します。

3 **現場の人**が支える日本  
製造業、建設業、運送業、医療介護福祉や警察・消防・自衛官等、現場で汗をかく方々の待遇を改善し、安心して働ける社会をつくります。

### 2 日本人を守り抜く ～食と健康・一次産業・エネルギー～

4 **食**は人の天なり  
食を守ることは国家の安全保障そのものです。食の安全を向上させ、食料自給力を高め、国民が決して飢えることのない体制を整えます。

5 **エネルギーと資源確保が生命線**  
諸外国も見直しを進めている脱炭素政策を再構築します。再エネ賦課金を廃止し、安く、安全で安定したエネルギーを国内で確保します。

6 **安心医療で健康国家**  
過剰な医療や非効率な仕組みは見直しつつ、予防を重視した体制へ転換し、子どもから高齢者まで、すべての人の健康と安心を支えていきます。

### 3 日本人を育む ～教育・人づくり・国家観～

7 子ども一人につき**月10万円**  
0～15歳の子ども一人につき月10万円の教育給付金を支給し、若者が子供を授かり育てたいと思える環境をつくります。

8 **受験戦争**からの解放  
偏差値重視の教育から脱却し、ひとりひとりの個性、強みが正当に評価される教育へと転換します。健全な人格を育む場にします。

9 **日本はみんなの家**  
日本の国力が衰える中で、国際情勢も緊迫してきました。「ひとりひとりが日本」という意識改革を起こし、日本の豊かさで平和を守ります。

## 比例は 参政党

とお書きください。

参政党の政策は▶  
こちらの特設サイトから！



杉山しずお プロフィール 昭和58年生まれ。栃木県宇都宮市出身。妻と子2人(小学生の男児)の4人家族。陸上自衛隊などでの勤務を経て、市役所にて議会事務局や市長秘書などの業務に従事。コロナ禍を通じ政治参加することの必要性に気付く。誰もが心豊かに暮らせる国づくり、地域づくりを目指す。



すぎやま

杉山しずお

参政党公認

## 第13区の選挙区域



18歳から投票できます。



## 2月8日(日)は投票日

期日前投票期間 1月28日(水)～2月7日(土)  
小選挙区選挙は、候補者名を書いて投票します。

投票用紙は、浅黄色です。

投票所入場券が無くても、本人確認ができれば投票できます。

埼玉県選挙管理委員会では、選挙速報をホームページで公表します。

埼玉県選管

検索

埼玉県選挙管理委員会